

令和5年12月18日
総務部防災課

防災ギフト配付事業等の進捗状況について

1 防災ギフト配付事業

(1) 申込状況

カタログ配付 287,228 件
申込 210,250 件（申込率 73.2%）

(2) 申込商品ランキング（上位5品目）

順位	商品名	ポイント
1位	防災セット	5000
2位	モバイルバッテリー（Power Core Essential20000）	5000
3位	防災リュック 33点セット	5000
4位	カロリーメイト ロングライフチョコレート味	1000
5位	トイレ処理用凝固剤セット（50回分）	4000

(3) 広報

①相談窓口

期 間：令和5年7月3日～7日、8月7日～10日
場 所：江東区文化センター、総合区民センター、豊洲シビックセンター
来場者：計30人

②勸奨通知

1回目：令和5年9月上旬（全世帯対象）
2回目：令和5年9月中旬（9月13日時点で未申込世帯対象）

③その他

区報、区ホームページ、区防災関連 X（旧 Twitter）、区フェイスブック、
区 LINE、こうとう安全安心メール、レインボータウン FM、広報版、Yahoo！
バナー広告※、LINE バナー広告※、バス停広告※

※Yahoo！・LINE バナー：令和5年7月1日～9月30日

※バス停広告：12ヶ所（令和5年7月31日～9月24日）

(4) アンケート

令和5年10月14日開催の「江東区民まつり中央まつり」の防災課ブース
において、江東区民を対象にアンケートを実施した。

回収：754人（男性262名、女性481名、不明2名）

①男女別申込状況

性別	注文済	未注文	計	申込率
男性	168人	72人	240人	70.0%
女性	337人	101人	438人	76.9%
計	505人	173人	678人	74.5%

②年代別申込方法

年代	ネット	はがき	(参考) 申込率
20代以下	17人	3人	71.4%
30代	39人	12人	83.6%
40代	53人	28人	76.6%
50代	52人	52人	69.8%
60代	25人	61人	71.3%
70代以上	20人	134人	76.2%

③未注文者の理由

未注文者の理由	人数
①申込を忘れていた	66人
②申込方法が分からなかった	29人
③カタログが届かなかった	18人
④ほしいものがなかった	13人
⑤必要性が分からなかった	15人
⑥その他	25人
⑦未記入・不明	7人
計	173人

④申込した人の意識状況

アンケート内容 (主旨)	はい	いいえ
・カタログが分かりやすかったか。	475人	29人
・申込は簡単にできたか。	469人	32人
・災害が起きた時にどうすればいいかなどについて、家族や知人と話し合ったり相談したりしたか。	391人	113人
・どの商品にするかについて、家族や知人と話し合ったり相談したりしたか。	419人	85人
・地震や水害への意識が高まったか。	490人	12人
・カタログだけでは足りないものを、自分で購入したか。または、これから買う予定か。	393人	110人
・区の防災対策について、もっと知りたくなったか。	481人	22人
・今回の取組は、区民の防災意識を高めたり、家庭での備蓄を促すのに有効だと思うか。	490人	12人

2 感震ブレーカーの配付・助成

(1) 対象地域（町丁目）

不燃化特区を含む町丁目及び地震に関する地域危険度測定調査[第9回](東京都都市整備局)における火災危険度4以上の地域(約39,000世帯)
 → 三好2、亀戸3・5、大島2・7、北砂3~7、東砂4・5、南砂4

(2) 申込状況（令和5年11月30日現在）

内容		申込実績
①	簡易型感震ブレーカーの配付	7,607件
	<ul style="list-style-type: none"> ばね式簡易型感震ブレーカーを無償配付。 希望により取付まで実施 (申込期限:令和5年11月30日)	内訳: 配付のみ 3,707件 取付あり 3,900件
②	分電盤タイプ設置費用の一部助成	50件
	<ul style="list-style-type: none"> 設置費の2/3、上限5万円(新築は一律1万円)を助成 住宅を有する個人が対象で、1回限り (申込期限:令和6年2月29日)	

(3) 広報

① 感震ブレーカー展示会

開催日	会場	来場者数
9月16日(月)	東砂スポーツセンター	180人
	大島2丁目町会会館	50人
9月17日(火)	砂町文化センター	135人
	大島地区集会所	55人
9月18日(水)	亀戸文化センター	50人
	三好地区集会所	9人

(合計:479人)

② その他

区報、区ホームページ、区防災関連X(旧Twitter)、区フェイスブック、区LINE、レインボータウンFM



3 避難所開設・運営訓練

(1) 事業概要

民間事業者を活用し、避難所開設・運営に特化した訓練を実施する。訓練参加者は、災害協力隊、区職員、学校関係者など、各学校の避難所運営協力本部連絡会のメンバーを中心とする。

(2) 実施状況

訓練日	会場	参加人数
8月18日(金)	第三亀戸中学校	53人
9月2日(土)	有明西学園	41人
11月12日(日)	東陽中学校	52人
11月18日(土)	第五大島小学校	88人

(3) 訓練内容

(前半) 初動訓練	アクションカードに基づき、施設班・情報班・避難者班の3班に分かれて避難所開設を実施 施設班：施設安全確認、施設利用方法の掲示等 避難者班：避難者の安全確保、受付運営等 情報班：施設班・避難所班からの情報収集、区への報告、本部運営等
(後半) 各種訓練	屋内テント組立、携帯トイレ設置、ペットスペース設置、マンホールトイレ見学、応急給水資機材設置、煮炊きバーナー展示など、各資機材の説明・使用体験を実施



アクションカードの説明



本部訓練



携帯トイレ使用



応急給水